

# 「読み聞かせ」の次へ

— 子どもが自分で本を読むようになった保護者の方へ —

## 子どもがぐいぐい物語に引き込まれていく！

保護者の対応のしかたで、  
大きく変わる子どもの読解力。



文学療法の提唱者が  
名作『ごんぎつね』、『一房の葡萄』、  
『走れメロス』を題材に、  
親子による深い読解、心の対話へと導く。



3 作品の全文と  
「残念な対話」、  
「深まる対話」の事例  
「やりかたのポイント」  
で構成。

2色  
刷り

# 親子のための 対話読書のすすめ



文学博士・  
聖心会シスター  
鈴木秀子 著

## 心を育てる名作 30 選 (解題) 付き

鈴木秀子 文学博士、聖心会シスター

東京大学大学院人文科学研究科博士課程修了。スタンフォード大学客員教授、聖心女子大学教授を経て、国際コミュニケーション学会名誉会長。文学作品のもつ力を自己成長につなげる文学療法の普及に指導的役割を果たす。著書に、『心の対話者』（文春新書）、『名作が教える幸せの見つけ方』（致知出版社）、『こども聖書』（すばる舎）『悲しまないで、そして生きて』（グッドブックス）ほか多数。

ご注文は FAX 03-3294-2177 (JRC) まで

貴店名 帳合	注文数	発行 (株) グッドブックス
		<p>親子のための 対話読書のすすめ</p> <p>鈴木秀子 著 四六判並製 2色刷り</p> <p>定価 1,760(税込) ISBN 978-4-907461-51-5 C0095</p>
	冊	